

Q SDGsに取り組みたいのですが、どのように進めていけばよいでしょうか。

A SDGsとは、2030年を目標に持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。今回は、貴社がSDGsに取り組み上でのヒントを紹介いたします。

最初にすべきことは「現状把握」です。SDGsに取り組みきつかけや目的、社内でのSDGsに対する認知度、SDGsに取り組み際に生じる

問題点や課題を確認します。

また、SDGsにおける17のゴールと169のターゲットをヒントに、貴社ですでに取り組んでいることがないか確認しておく必要もあります。

現状が把握できたら「実行

## 事業と社会貢献の両立

趣旨は、SDGsは扱う領域が広く理解しづらいと感じる人もいるので、社員間で目的の共有化を図ることです。書籍、資料、ゲームなどさまざまな学習ツールが提供されていますので、貴社に合ったものを活用して進めましょう。また、貴社の取り組みをより具体的にイメージする上では、

趣旨は、SDGsは扱う領域が広く理解しづらいと感じる人もいるので、社員間で目的の共有化を図ることです。書籍、資料、ゲームなどさまざまな学習ツールが提供されていますので、貴社に合ったものを活用して進めましょう。また、貴社の取り組みをより具体的にイメージする上では、

計画」を立てましょう。できることから始め、2030年

の段階では、簡単に取り組み

の部分では、SDGsの取り

あるべき姿の検討に至るま

での目標達成をイメージします。計画の内容としては、①

「②取り組みの実行と定着」

組みが社会貢献にとどまら

で、貴社に寄り添った実行支援が可能です。ぜひお気軽にご相談ください。

### 中小企業 診断士による 経営 Q&A

SDGsへの理解②取り組みの実行と定着③事業と社会貢献の両立の三つで構成すると良いと思います。

①SDGsへの理解①の

他社事例が参考になります。②取り組みの実行と定着」

組みが社会貢献にとどまら

で、貴社に寄り添った実行支援が可能です。ぜひお気軽にご相談ください。

◇

(中小企業診断士・武宏之)

連絡先・一般社団法人埼玉  
県中小企業診断協会(☎04  
8・762・3350)